

JCD KANSAI

Japanese Society of Commercial Space Designers

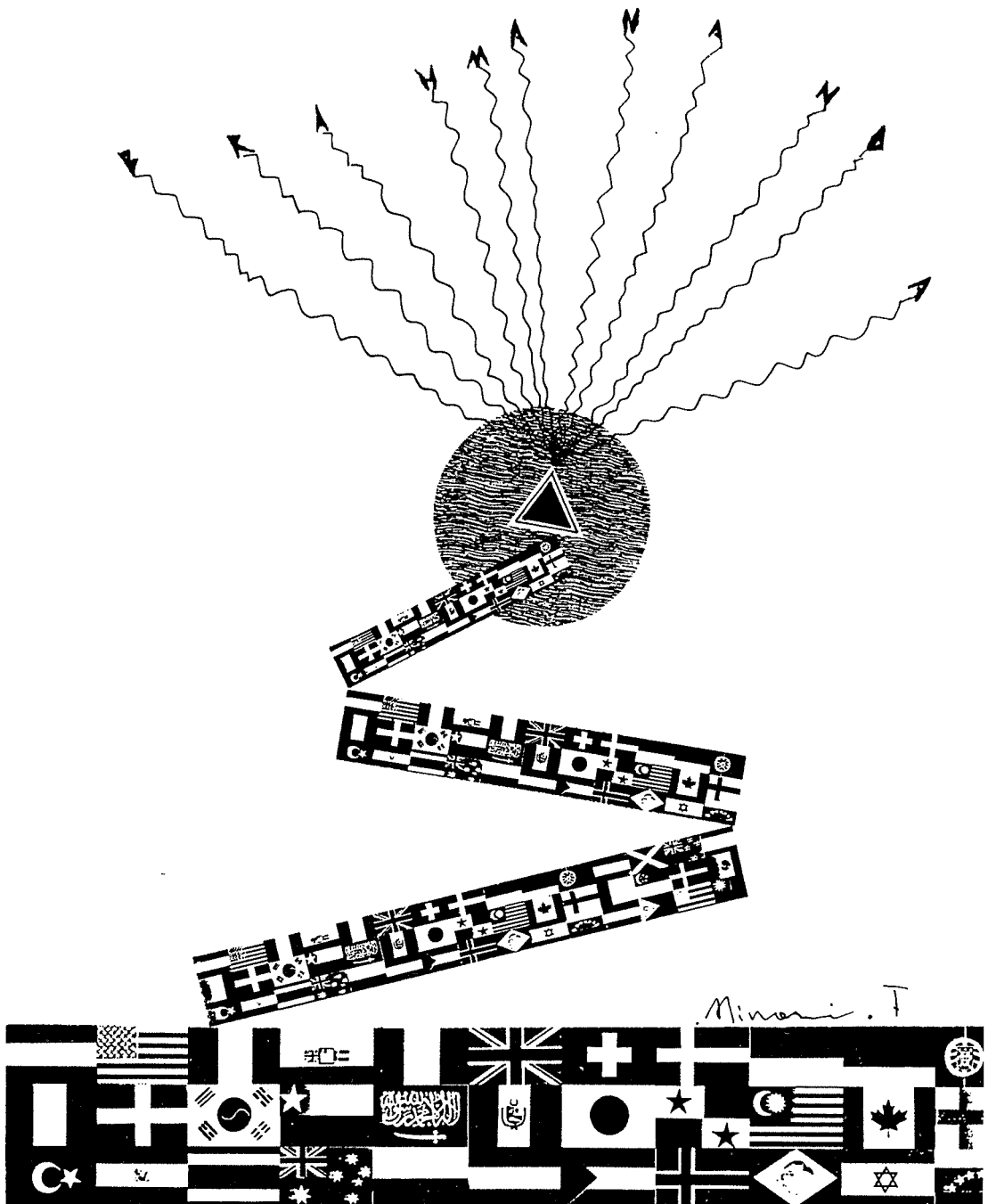
社団法人 日本商環境設計家協会 関西支部 情報委員会

〒550 大阪市西区南堀江 1-26 南堀江スカイハイツ1201号

☎ 06-543-0680

昭和62年11月

第13号

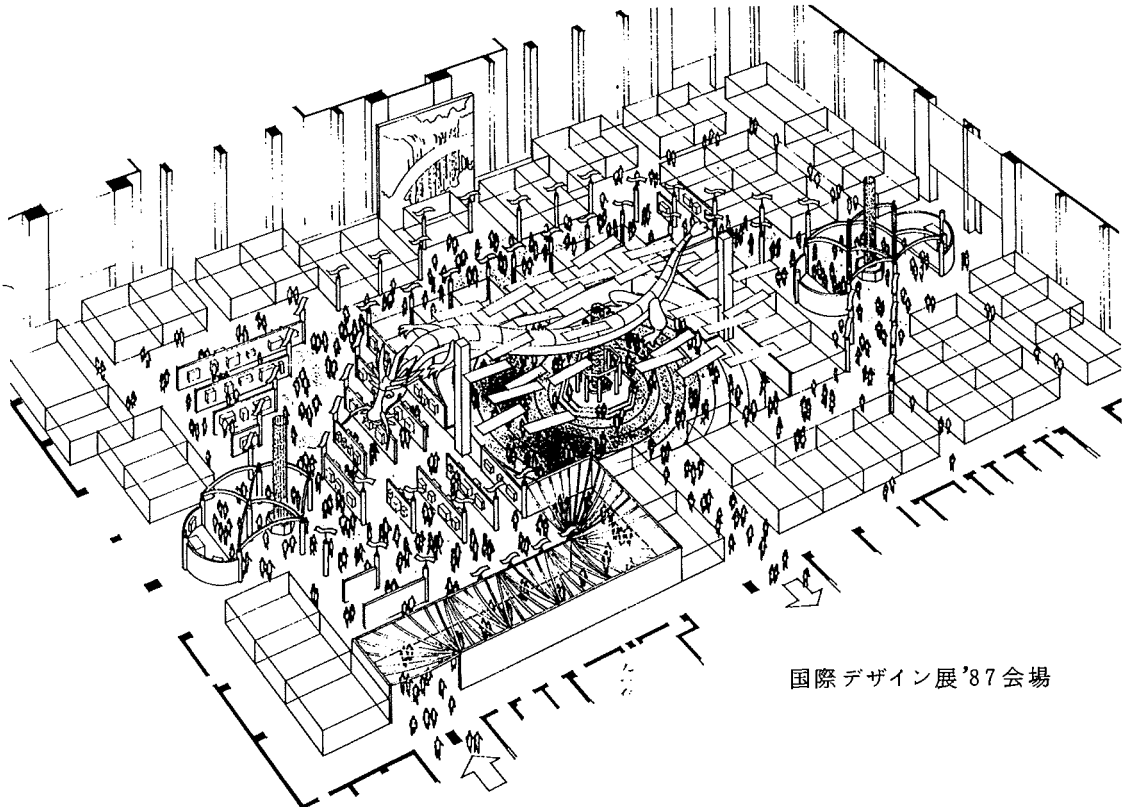


• デザイナーレ'87 開催	1 ~ 5
• デザイナーレ'87 参加感想	水野 浩・岡 真佐美・山田土筆 6 ~ 8 立花尚登・望月良一
• ジュエリー ショップ「エクラタン」.....	川口隆男... 9
• 私のホビー歴.....	岡 修作... 10
• 企業紹介 ダイコー.....	11
• 本部だより	12
• 委員会だより	表 3

広告掲載

松下電工株式会社	裏表紙
株式会社 キノシタ家具	6
小泉産業株式会社	8
株式会社 A B C 商会	10
大光電機株式会社	11
マックスレイ株式会社	12
株式会社 エンドー	13

表紙デザイン 友田みのり



国際デザイン展'87会場

DESIGNALE '87

THE INTERNATIONAL DESIGNER'S FETE

第3回国際デザイン・アワード受賞者による

記念講演会

デザイナーレ'87 世界のデザイナーがここに集う



具のデザインを手がけ、87年にはミラノのゴールデンコンパス賞を受賞している。

アーキテクチュラル・アソシエーション副会長、RIBA評議員、ロンドン王立芸術学校評議員などを歴任、国際的な建築家、デザイナーとして名誉ある地位と顕著な業績を保っている。

◆栄久庵 憲司

1929年東京生まれ、東京芸大図案科を卒業後GKインダストリアルデザイン研究所を設立、所長として、総合的なデザイン活動を展開し、1968年には(社)日本インダストリアルデザイナー協会理事長、1976年にはインダストリアルデザイン団体協議会会長としてインダストリアルデザインの発展向上に国際的な功績を残し、コーリング賞を受賞している。又、第2回国際デザインフェスティバルにおいて、87年からは世界デザイン博覧会の、それぞれ総合プロデューサーとして巾広い活躍を見せている。現在GKグループの総師の他、数々の団体、教育機関等の役員としてデザイン界に多くの貢献と影響を与えている。

◆オランダ郵便電信電話公社(P.T.T)

(美術・デザイン局長 R.D.E. オグズナー)

オランダ郵便電信電話公社(P.T.T)は、政府機関としてもデザインの必要性を強く認識し、1920年から、コーポレートアイデンティティをはじめ、切手、カタログ、サイン、家具、電話ボックス、事業報告書等を専門のデザイナーに依頼し始めた。1945年には、ジーン・フランシス・ヴァンローエン氏の提言により、デザイン建築、美術にかかわるすべての業務を担当する美術・デザイン局を設立した。現在、4代目局長R.D.E.オグズナー教授のもとで活発な活動を展開している。

◆会場 インテックス・大阪会議ホール

◆プログラム [開場 12:30 開会 13:00]

- 1 ノーマン・フォスター(英国) 13:05~14:00
「私のデザイン思想」
- 2 栄久庵 憲司(日本) 14:05~15:00
「私のデザインの歩み」
- 3 オランダ郵便電信電話公社 15:05~16:00
(美術・デザイン局長 R.D.E. オグズナー)
「P.T.Tのデザイン政策」
「開会 16:05」

受賞者のプロフィール

◆ノーマン・フォスター(Norman Foster)

1935年 マンチェスターに生まれ、マンチェスター大学建築・都市計画科卒業後米国に留学、1967年妻のウエンティとフォスター・アソシエイツを設立、その後、建築家として、又都市開発計画の顧問として多くの業績をあげ、英国王立建築家協会(RIBA)の金賞をはじめ数々の国際的な賞を受賞している。

1986年からは、テクノ社(伊)においてシステム家

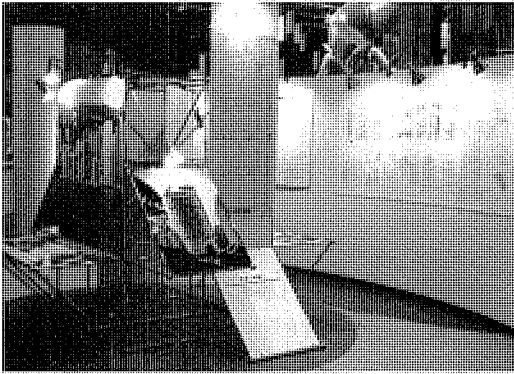
DESIGNALE '87

THE INTERNATIONAL DESIGNER'S FETE

● 記念講演記録

● 香港・上海銀行を通して

ノーマン・フォスター



私は、上海銀行を作りましたが、その骨子となるのは、「建築と生産・手段」「建築とは技術の融合であります。そして生産の質の追求であります。技術、ハイテク、人間的現実の目的の統合、ジェネレーターが大切であると言うことです。この銀行の建物にある技術は、日本の技術（日立、三菱、竹中の事業体と、いくつかのサブ、コン）で進められた。モジュールの技術、エレクトロニクス、コンテナ、スチール構造物の耐火、耐蝕性の技術、（日光を建物の中に入れて、光のグラデーションをたのしめるように）、光の質、循環の質を、追求したわけです。日本の建築もそうですが人工光、自然光、のとり入れかたは大変重要である。反射体の自然光、サンブレイカーによる、エネルギーコストの節約、と建物のファサードを人間的なものにする、手法、親しみやすくする装置の大事さであります。

次にコスト。運営面のコスト、冷暖房（海水を利用している）のコスト、そして銀行は

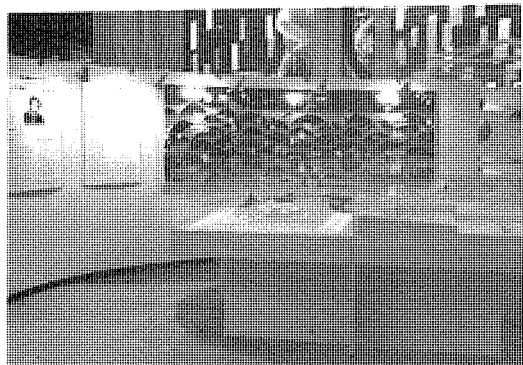
商業機能が毎年変化してゆくわけで、内部は機能変化に対応する空間づくりをしたわけです。ですから今回のプロジェクトでは、標準化、くりかえし、機械化、ロボット、コンピューター等の新しい道具を駆使して、高層ビルの本質を再検討するプランではないかと思っています。又、技術は手段にすぎないわけで、その基となるのは、「愛と心づかい」「思いやり」が不可欠だと思うわけです。

私のチームは、「生産の質」を追求している「社会的、含蓄」「都市の含蓄」「空間の質」、「光の質」これらを統合する事が、誠に大事なわけです。人間的な現実があって建物が出来上る、建築は文化のかけはし、過去、現在、未来、を予測しながら。私は、「ハイテク」と聞くと、イライラする。ハイテクは人間的な現実と、かけはなれていると思うからです。過去の文化、精神（歴史主義でなく）、建築は過去の作品の原理から、多くの影響をうけている。又、家具も大事であります「建築とは、大きな家具であり」、「家具とは小さな建築」であります。上海銀行は、最新の技術をつかって、「くりかえし」「単純」にならないように、豊かな建築を創った。新しい世代、「機械」「ロボット」「コンピューター」の手段をつかひながら、多様性のある世界を創った。評論家は、アミアンの大聖堂にも似ている、商業の大聖堂だと言っているが、私は日本、ヨーロッパの伝統の中にもある、詩的、自然なものを入れる、人間的なものを入れる、そして技術手法の新しい発想を豊かに入れたわけです。前に湾と後ろに山をかかえて、ローマにある（19世紀のシティーブロック？）を参考にしたわけです。この建物は上に個室を、下の方は商業を集積した。又公的なものと、私的なものを、異和感なく、融合さすことをめざした。

-PART-1-

● うつろいの美学

栄久庵 憲司



私はあと2年で60才になるわけですが、今回栄えある賞を頂いて、もううろたえるな、この道だけだと言われたような気がしております。デザインの歩みの中で、若い頃から三つの柱をたてていました。1つは「運動」の世界、2つめは「専門化」であります。3つめは「普遍性」であります。デザイン活動も宗教と同じで、運動に身を投じないと、パウハウスもそうですが、世の中の為にあると信じれば、人の心にうったえかける、デザインを理解させてゆく事が必然と信じています。「運動はデザインの行動様式である」事業化とは、1つの考え方を世の中に定着させることです。GKを設立した頃の日本の企業群はまだまだ大変な時代でしたが、新しい事業で売っていく、契約し、交換価値を高めてゆく、デザインという文化活動をとおして、文化の事業化を願ったわけです。普遍性とは、言葉の遊びであり、学問性、基礎性の学問の追求であります。

3つの考え、ポリシーを同時に行う事がデザイナーとして大切な事ではないかと思う。3つの事柄を大乘の発想でもって進める事が、デザイナーとしての存在証明と姿であると考えました。次に私は2つの原風景があります。私は終戦を広島でむかえ、幾山河、山川草木、国やぶれて焼土と化して、自然が残った、生きとし生きるもの、人の世界はうつろいの世界、もともとない世界、焼土と化

した焼野原に、絢爛たる夕陽を見たわけです。西日のあの美しくさの中に、お前、これから、再び人為の世界、美しい街を創ってはどうかと、神がかり的に感じたわけです。

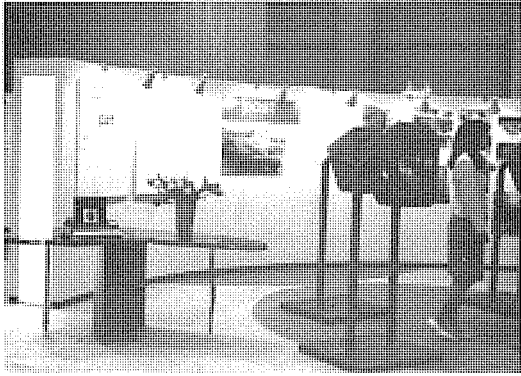
今1つは、浄土宗のお寺の金色シネマスコープの仏壇の世界であります。お寺は「もの」の世界に関係が多いわけで、「もの」と人との世界、その理想的環境を創りたいと思った。広場の世界と金色の世界が私しの原風景であるわけです。

そして、デザインの歩みの中で、1945年から1960年までの、「もの」不足の時代、その後60年代の前半は、経済が活性化されてゆくデザインによって、生活文化、民族に利益する、国益に利する時代、その頃は「もの」の世界を通して、日本をアイデンティファイした、ビジョン論争の華やかな頃でした。都市と自動車の問題は、快楽、破壊、構築の構図であり、電気釜の創造は、台所を変えたわけです。こうした新しい「モノ」は都市の破壊、伝統文化の崩壊であります。1970年代以降、「モノ」と人との新しい秩序づくりの時代であったわけです。私しのデザイン活動では「道具論」「人体論」デザイナーの生きるかんばせとは、美意識、美学論（幕内美学とか）いろいろありますが、90年代をむかえて、今、私の心によぎるのは、広島像、うつろいの世界、変化してゆく世界、変化し消えては生れ、生れては消える、かりそめである。都市の性質はまさにそうで、変化しながら、つながってゆく、常に対象関係の中での、サバイブの美学、うつろいの世界をデザインしてゆくことを願っているわけです。かりそめの美学（エフェメールの美学・仏語）を念じ、これからも、ガチガチのデザインでないものをもとを考えているわけです。「無常の世界」これからも時代の経年変化の中で、やる事がいっぱいあり、これから本格的、デザインの世界へ突入したいと思います。ありがとうございました。

-PART-1-

● P・T・T のデザイン政策

R・D・E オグズナー



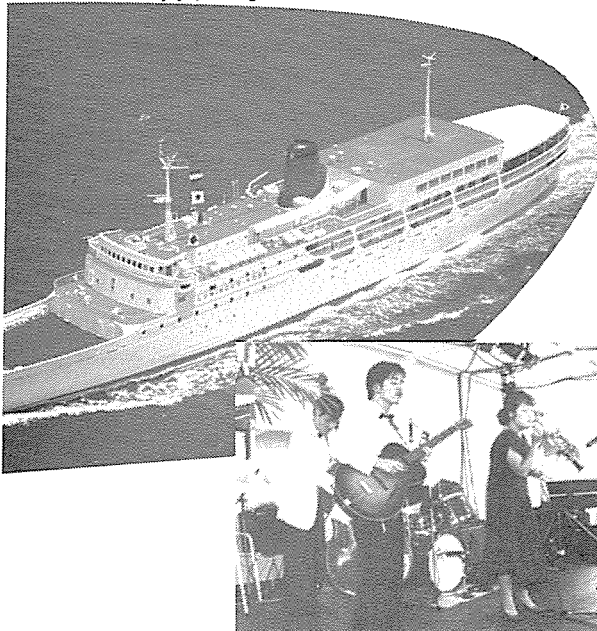
オランダ P・T・T は郵便・電信・電話公社であり、オランダ、スカンジナビアを含め、№1 の会社で、12 万名の社員を有します。

我々の仕事は今世紀初め、ファン・ローエンによって始められた。彼は彼が興味を持っているアート、デザインを実際の形として会社の中に取り入れ、機能をもたせました。彼は戦争で死にましたが、彼の死後、彼の仕事は会

社の中に制度化されました。スタッフとしては少数でしたが、現在でも 15 名のスタッフの少数精鋭主義です。我々のおもな仕事はアーティスト、デザイナーと会社を結びつけ、アドバイスをすることです。特に我々の仕事の中で重要な切手のデザインを建築家に、ストリートファニチャー、TEL BOX、電話機等をインダストリアルデザイナーと建築家に、高層ビルを若いインテリアデザイナーに依頼したり、各分野の垣根を越えて、アートとデザインを組み合わせ、融合し、互いに影響し合いよりよいものを作りだしてきました、我々の会社は、ポスト、電話、郵便局等々で我々の日常生活の中に根付いているものです、それ故にデザイン、アートを大切に、我々の生活を豊かにし、意味あるものセンスのあるものとしていかなければならないと思う。ひいてはそれが社会の中で文化的役割をはたせるようにしていきたい。

PART-2

大阪湾上交歓パーティ ルミナス神戸号



「船上では」

東京より高村理事長、橋爪常任理事、四国より日下会員の顔も見られ、サンバ、ジャズ、キャンティの黄色い声等、show の華やかで、カジュアルなムードの中、国際デザインコンペティションと国際デザイン、アオードの受賞者を迎えて、国際色豊かなひとときが続く。実行委員長の沢村徹氏の挨拶もお祭り感覚で、交歓パーティの湾周遊の話の一段と盛り上げる。ただ1つのデメリットは、皆一同に酷評しておりました食事(ファースト・フード)の味けなさでわありましたが、フィナーレは、サンバ、ダンシングガールの軽快なリズムに、艶と笑が参加者の顔に満ちておりました。皆が踊り疲れた頃、ルミナス号は、メリケンパークに到着。

喝采、オツカレサマデシタ。

-PART-3

「J・C・D」チームは団体、個人共優勝

山茶花の清楚な花咲く晩秋の北六甲、山並をくっきりと写し出す、快晴、無風のベストコンディションの日、デザイナーレ'87のPART-3、オプショナル、イベントとして開催された、第4回、大阪、神戸、京都、奈良、デザイン団体対抗ゴルフは、北六甲カントリー倶楽部西コースで、表情、和やかにして壮烈な団体戦がくりひろげられた。赤松常任理事をキャプテンとする、私達J・C・Dの精鋭は果敢に、アンジュレーションのきつい、ベントグリーンに挑む。熱気と豪気あふれる好プレーの連続、結果はご覧のような華麗な成績でありました。ダブルペリア方式、ノータッチプレーの中、ブッチギリの団体優勝であり、赤松キャプテン自からが、個人優勝、

前年の大会では、イン16番でホールインワンをなしとげるなど、第3回、第4回と輝やかしい実績を残されたのであります。今回のコンペでは、ベストグロスのみとれませんでした。NP、DC、とも手中におさめ、ネットスコアはオール70台の知的、戦略ゴルフでJ・C・Dの旗幟を鮮明にしたのであります。その4人を紹介します、キャプテン、豪打、赤松将司、サブキャプテン、アイアンマン、パターマン、磯崎功、巧打、冷静、デビッド高田、弱冠、健闘 蔭山清一の諸氏であります。名の方は有名プロ名に、カルカチュアしましたが、正にプロはだしの戦績でありました。今回参加出来ました事を心から感謝し、心よい慶びと共に、次回も連覇することを祈り、夕暮のクラブハウスを後にしたのであります。

(蔭山記)

■ 第四回 デザイン団体対抗 USDI ゴルフ大会 ■

日時 昭和六十二年十一月七日(土)
会場 北六甲カントリー倶楽部西コース

RANK	TEAM/TOTAL SCORE	PLAYER	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	
2位	DAS 社団法人 総合デザイナー協会	恒成	52	46	98	22.8	75.2	
		柳橋	50	47	97	1.8	7.9	
		和栗	39	42	81	6	7.5	(BG)
		村上	39	42	81	3.6	7.4	306.6
6位	JID 社団法人 日本インテリア デザイナー協会	富田	47	55	102	20.4	81.6	
		金子	52	59	111	3.4	7.7	
		福田	44	47	91	15.6	75.4	
		近沢	60	58	118	3.6	8.2	31.6
優勝	JCD 社団法人 日本商環境設計家 協会 (関西支部)	赤松	48	50	98	25.2	72.8	個人優勝
		萬田	57	58	115	3.6	7.9	ニアピン
		蔭山	46	45	91	1.8	7.3	ドラコン
		磯崎	44	42	86	1.2	7.4	298.8
8位	JIDA 社団法人 日本インダストリアル デザイナー協会 (関西事業支部)	萩原	59	65	124	3.6	8.8	
		白井	60	55	115	3.6	7.9	
		吉川	59	58	117	3.6	8.1	
		藤井一	49	50	99	20.4	78.6	326.6
3位	ODOU-A 協同組合 大阪デザインオフィスユニオン	西尾	45	46	91	1.2	7.9	
		藤井敬	52	50	102	25.2	7.6.8	
		青木	49	49	98	2.0.4	7.7.6	309.6
		大浦	42	39	81	4.8	7.6.2	(BG)
7位	ODOU-B 協同組合 大阪デザインオフィスユニオン	挽地	58	56	114	33.6	80.4	
		西村	49	48	97	21.6	75.4	
		中野	52	51	301	25.2	77.8	
		松尾	58	50	108	2.4	8.4	317.6
9位	KYOTO 社団法人 京都デザイン協会	藤田	52	52	104	25.2	7.8.8	
		大木	76	67	143	4.0	10.3	
		園部	50	44	94	20.4	73.6	
		尾崎	58	49	107	25.2	81.8	337.2
5位	KOBEB-A 神戸デザイナーズ協会	原	48	52	100	22.8	77.2	
		井村	49	61	110	31.2	78.8	
		上田	50	55	105	20.4	84.6	
		見崎	43	40	83	8.4	74.6	315.2
10位	KOBEB-B 神戸デザイナーズ協会	蔭山	71	70	141	3.6	10.5	
		横山	49	48	97	21.6	75.4	
		深川	46	47	93	16.8	76.2	
		安岡	91	91	182	4.0	14.2	398.6
4位	NARA 奈良デザイン協会	浦	49	53	102	27.6	74.4	
		山田	52	48	100	24.0	7.6	
		山仲	53	47	100	19.2	80.8	
		佐々木	53	55	108	27.6	80.4	311.6

参加感想

● (株)赤松店舗研究所 水野 浩

最近のデザインに対する社会認識が、高まりつつある中で、直接街や建築物のデザインに関わっている私にとって今回の講演は、非常に考えさせるものがあった。ノーマンフォスター氏のスライドによる美しく機能的な作品の数々、栄久庵憲司氏の体験、経験を通しての「モノの世界」"デザイン"に対する考え方、オランダ郵便電話公社(P・T・T)のR.D.Eオグズナー氏によるデザイン政策のあり方。

特にP・T・Tデザイン局の仕事は、デザイン・アートと日常生活との関係について非常に理想的な提案をしている様に思われる。たとえば郵便局の作業場の殺風景な大空間に安価な材料にてアートデコレーションを施し、作業員の感性面でのアメニティを追求する作業。この様な事は、現在の日本では考えられないのではないかと思う。利潤追求、効率追求の会社組織の中であって、もっと内部から、たとえば、TQC活動の中から、その様な行為が行なわれるとしたら、私たちのライフスタイルも、もっと変わったものになって来ると思われる。

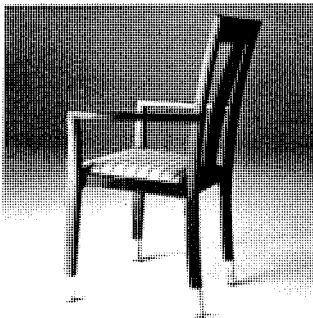
オランダでこの様な仕事が受け入れられ具現化していくのは、オランダ国民のデザイン・アートに対する認識の高さもさる事ながら、公社であるP T Tの歴史、又それを構成する個々の仕事の積み重ねによるものだと思われ

る。私たちも、一つ一つの仕事を通して、もっとデザインやアートの市民権を、オランダの様に高めていきたいものである。

●大阪湾上交歓パーティーについて

京都府八幡市 岡 真佐美

10月31日、国際デザインコンペティションと国際デザイン・アオードの受賞者を迎えて、ルミナス神戸号にて華やかな交歓パーティーが行われました。船内は4つのゾーンに区分され、それぞれA・ミュージックラウンジ、B・エレガンスラウンジ、C・コミカルラウンジ、D・プレーラウンジと名付けられ、自由で陽気な、そして気ままなパーティーでした。特に、Dゾーンは、数々のタレントを迎えて、そのなかでも、キャンティーによるショーは、あのザ・ピーナッツを想わせる歌いかたで多くのオジサマ方をよろこばせたようです。一般的に行われているパーティーというのは、立食でしかも落ち着いておしゃべりをするというスペースもなく、人と人の間をぬって情報交換をするというものですが、しかし、今回のパーティーでは、船上というお洒落な設定で、気ままに行動でき、ゆっくりと腰を落ちつけて話しもできるという事で、なかなか「粹」な催しであったと思います。私も未熟ながら、このパーティーに参加させていただいて、大変嬉しく思っているしだいです。



神秘の響。

アホール

aboard



KINOSHITA

株式会社キノシタ
本社ショールーム 〒556 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-644-5541(代)
東京営業所 〒116 東京都荒川区東尾久4-52-9 木全ビル1F ☎03-810-4600
配送センター 〒556 大阪市浪速区塩草3-5-6 ☎06-562-6613

●国際デザイン展を観て

住吉区 山田 土筆

「ワォ、でかい龍だなぁ」「そうか、来年は辰年か」。私が会場の龍を見て最初に思ったのは、こんな事であった。この龍は水のシンボルという意味であったようだが、私と同じように思った人も他にいるのではないだろうか。水が今回の国際デザイン展のテーマであるという点では、入口を入れてすぐに始まる「水音の道」でよく表われていたと思う。他に何も無い通路で水音としづくだけがあり、そこから連想される物は人それぞれ計り知れない物であったろう。さて、メイン会場であるが、私にとってこの会場は非常に見づらかった。私が展示会という事に慣れていないせいかも知れないが、どこから見ていいのか分からずただきょろきょろと、あっちへ行ったりこっちへ行ったり、目に入った物から飛びついてしまったからである。そのおかげでかなり無駄な時間を費やしてしまった。又、展示内容においても、今一つ「これは面白い」というのが少なかったように思う。デザイン大賞においては、私にとって難かしい内容であるし、……突然ではあるが、いろいろなメーカーの出品があったが、中には「アレ?」と思う様な物もあった。その種の展示会は、同業のメーカーが集まって展示会をすれば良いのではないだろうか。……いきなり話が飛んでしまいましたが、他の受賞作の中では「一体型スキューズヘルメット」や「防水3Dビデオカメラ」などついつい見入ってしまう物もありました。やはり遊びに関わる作品には気がいく様です。もう少し自分の身近における作品があれば、もっと「面白かったなぁ」と思えるデザイン展になったでしょう。次に行なわれた講演会では、少し専門分野的な点が強かったような気がします私にとってはとても参考になる事ばかりで、講演を聞いた事に感謝しています。間に一回ぐらい休憩が欲しかった。最後に船上パーティーでは、立食パーティーとの触れ込みにしては、少々

お粗末だった気がします会場全体の雰囲気としては、皆なごやかで良かったと思います。ただ、一つのゾーンぐらいいは、ぐっと落ちついたムードのある会場が、あったら、経験として覗いてみたかったような気がします。朝から晩まで国際デザイン展一色の一日でしたが、私にとって楽しい一日が過ごせたのではないのでしょうか。



船場大阪設計事務所

立花 尚登

大きく3部に構成された、今回、昨年以上の充実を感じとれました。まずは国際デザインコンペティション、今回のテーマは「水」、今各分野にとって非常に重要な今日的なテーマであったと思います。大賞のアクアテクチャーは私たち人類の近未来を感じさせるものでした。又、デザインアワードでは受賞者であるノーマンフォスター氏の香港上海銀行本社ビルを通しての「人間のための建築」としてのあり方、又、栄久庵司氏等の講演会も有意義なものでした。又、パート2のルミナス神戸号での交歓パーティでは、参加、協賛の各デザイン分野のデザイナーの交流を図り、各分野で孤立しがちな、デザイナーのコミュニケーションの場として、さまざまな現状、現場での問題を知ることができました。ただ今後への課題として、これらのデザイン活動を今以上に広く社会へ提案できるシステムの確立こそ、今の各デザイン界に問われている一番重要な課題として強く感じられました。

●デザイナーレ'87に参加して

吹田市匿名希望

素直な感想を書きたいと思います。まず私の感想文を読まれる方々に、これから書かれている感想がどんな人物がこのように感じたのかをわかって頂く為極簡単な自己紹介をしたいと思います。年令23才、性別女、

職業、商空間の企画・設計・施工を主事業とする会社の広報室に勤務、デザインに対する興味は有。

デザイン界のオリンピックに想応しく、受賞作はどれも目を見張るものばかりで興味深く、感心したり、驚いたり。ただ12時30分開場の記念講演会に出席するには、ゾーンの分け方がわかりにくいことも手伝って、充分観れなかったことが今回一番残念なことでした。

講演会は専門的なこともスライドを見ながらでわかり易く3時間の休憩なしも左程苦痛にも感じませんでした。

講演が終わり船上パーティへ。各国からアイデア、デザインを競い合うデザイナーレのパーティ。色々なアトラクション全てを観たわけではありませんが、演歌に合わせて障子越しに踏る上半身裸の長襦袢姿のマリオネットを見た時の落胆。楽しむことは大切だと思います。気取れという気は毛頭ありませんが楽しみ方もデザイン賞受賞作品の様にもっと追求して頂きたかった、と残念でなりません。あのパーティで皮肉にもテーマの如く、展示会の、講演会の感動は“水”に流れてしまったようでした。

● デザイン考

摂津市 望月 良一

一億総デザイナー時代といわれて、もう、数十年になり、確かに、生活様式は、美しく豊かになったように見える。

しかし、国民一人、一人の美意識というのは、少しは進歩したのだろうか？

ポストモダン、レトロ、ロフト、など新しい感覚のデザインが存在する中で、いわゆるデザイン。色や形のみのもので存在し、それを取りまく環境や人間のポリシーとの関係においては、あまり重要視していないように思える。

街を歩けば、何んでもファッションと言う単語で、全てが終わってしまう現代の社会現象、駅、公園、車、デパート、アイスクリーム、etc. 全てがデザインの固まりである。

街はデコボコのビルディングが立ち並び、都会はまるでゴミ箱のようだ。街並が、調和のとれた風景に見える時、デザインという部分の一つの単体だけでなく、人と環境の中に、存在し、人間一人、一人の美意識の向上につながってこそ、本来のデザインの意味が理解されるのではないか。

第3回 国際デザインフェスティバル

国際デザイン展'87

主催 = (財)国際デザイン交流協会

会期 = 10月31日(土) - 11月15日(日)

会場 = インテック大阪



小泉産業株式会社

本社 〒541 大阪市東区備後町4丁目43 TEL 06-262-1751 / 照明事業本部 〒541 大阪市東区備後町3丁目長谷ビル3F TEL 06-262-0861
近畿照明営業部 〒579 東大阪市宝町1-2-5 TEL 0729-82-1141 / 大阪 LCR 〒541 大阪市東区備後町3丁目長谷ビル3F TEL 06-264-0947

ジュエリーショップ「エクラタン」

●女性の夢の玉手箱

(株)赤松店舗研究所

川口 隆男

水と緑の町逆瀬川に今年3月アピアさかせがわがオープンし、アピア1の2Fに小さなジュエリーのお店「エクラタン」が誕生しました。5坪程度の店なので、閉鎖的にならない様に心掛け、明るく解放的な「オープンマインド」をイメージしての設計である。

若い女性をターゲットにしている為、宝石から連想する高級なグレード感を意識するよりもセンシティブでクリーンな空間演出を試みた。

少しメルヘンチックではあるが「女性の夢の玉手箱」をコンセプトイメージとし450%のグリッドをモチーフとしての空間構成である。「女性の夢の玉手箱」が重なり合い、並列に

並ぶ、コンパクトな空間の中にフレキシブルな女性のコンベンション会場を連想させたのである。

表現手段として、ベースアイテムをナラ材染色としナチュラルなイメージを表現し、グレーのカーペットがソフト感を出し柔らかな表情となった。また、センターの3本の黒ツヤ消しスチール柱で空間を引き締め、一部にスカイブルーのガラスモザイクタイルをあしらいクリアな透明感を出した。

暖みの中にも緊張感が漂う空間になったと思う。愛する女性達が玉手箱の中を見入って、優しく微笑む姿を想い浮べる。



私のホビー歴

(子供のように)

松下電工(株)

住建エンジニアリング

岡 修作

〔Hobby = 趣味 = 本業としてではなく、楽しみでする事柄(広辞林)〕

Hobbyと言うほどではなく、本能的に、自分は何を楽しいこととしてきたかをかえりみた。それをイラスト表現し、傾向を自分なりに出して見ると、



玩具時代

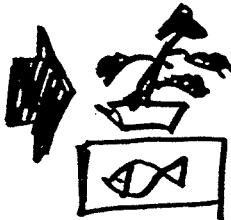


目覚め時代

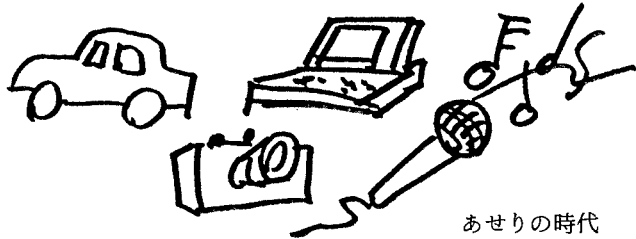
本業にするつもりであった
何となしに続いている



第一次分裂時代



第二次分裂時代



あせりの時代

傾向分析

- ・一人で出来る物が多い
- ・創作的行動のもの(かっこ良過ぎる言い方)
- ・目的より道具を先欲しがる
- ・ようするに子供のように他人のやっていることをやりたがる
- ・そして物になっていないという焦りに何時も付きまわっている

以上ですが、私達のデザインの仕事は子供のように、目まぐるしく新しい興味に対し次々と取り付いて行く本能的な物と思う。そんな屁理屈を言いながら気楽にやりましょう。

素材の質が語る。空間創造

イノベーション

INNOVATION+RENOVATION

プラスリノベーション

ABC商会は、いま、数々の商品でイノベーションを、そしてまた増・改築、改装のシステムでリノベーションを皆さまにご提案いたします。

ABC商会のショールームへどうぞ

アームストロング、ユーロセラム、コーラーをはじめ、世界の超一流品だけを一堂に集めたABC商会のショールーム。住宅・店舗・ビル・工場等の増・改装の前にぜひ……。

(株) **ABC** 商会

大阪北営業所	大阪市淀川区西中島四丁目2番9号
	TEL 06(305)2727 ㊟532
大阪南営業所	大阪市東区京橋一丁目7番地 OMMビル8F
	㊟540 TEL 06(943)2831

太陽電池利用の街灯及び時計システムの発売について

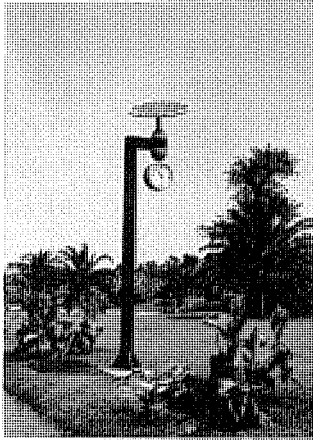
1. 名 称

「SELARE」
(セラーレ)

商品登録出願中

2. 商品の概要

- (1) 太陽電池により発電した電力をバッテリーに蓄電し、必要時にこれを電源として使用する。製品としては、街灯照明シリーズとアドポール（広告灯）及び時計シリーズがあります。
- (2) 洗練されたデザインフォルムを持ち人目をひき広告効果が期待出来ます。
- (3) 太陽エネルギーを利用するため配線工事も電気料金も不要です。
- (4) 発電時に音や臭いなど公害の無いクリーンな商品です。
- (5) どこでも簡単に設置出来、移設も可能です。
- (6) 2個のバッテリー（12ボルト、120アンペアのものが2個）に蓄電し、60Wの電灯を1日8時間の照明が可能です。10日間雨天の日が続いても発電可能です。尚、光源の明るさと点灯の時間については必要に応じ自由に選択出来ます。
- (7) 太陽電池（直径84.2cm）の標準角度は30°で固定し、裏日本など寒冷地では雪防止のため60°にセットしてあります。



3. 商品の用途

- (1) 21世紀に向けて新しい時代イメージを強調する環境
公共建築物・広場、先進企業の本社・工場
- (2) 自然エネルギーの利用が強調出来、心にやすらぎを与える環境
学校、公園、広場、遊歩道など
- (3) 架空配線が周囲の景観を損なう環境
ビルのファサード、自然公園、美術館など
- (4) 移動、移設の必要な場所
- (5) 商用電源が停電しても照明が必要な場所
災害避難場所など
- (6) 新感覚のアドポール（人目をひくサイン）
- (7) 卒業・創立など各種記念行事の記念物
- (8) 山間部、海上、池の中など商用電源の給電が困難な場所

4. 商品の種類

当面、標準品は照明灯4種類、広告灯1種類、時計4種類ですがオーダーメイドは自由に受注いたします。

5. 販売方法

日本板硝子と大光電機両社の販路で販売します。
（（原則として施工込み受注いたします。））

6. 価 格

商品により異なりますが、SS-01型照明を例にとりますと77万円。
施工費は施工場所、仕様により異なりますが、約10万円。
時計専用タイプは59.5万円。

あかりのトータルプランナー

21世紀に向けて各地に洗練の光空間を創造するDAIKO。

あらゆる空間に応じた照明の総合プランナー、TACT・DAIKOのオーダーメイドシステム。

人と光の調和のとれたやすらぎの空間を築きます。



DAIKO
大光電機株式会社

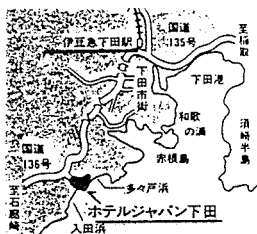
●本 社 / ライティング・コア 大阪市東成区中道3丁目15番16号（毎日東ビル）〒537 ☎(06)972-5555・代
●東京 ☎(03)433-3551・代 ●札幌 ☎(011)561-8067・代 ●仙台 ☎(022)284-5611・代 ●名古屋 ☎(052)821-6276・代
●広島 ☎(082)247-6711・代 ●高松 ☎(0878)61-5023 ●福岡 ☎(092)531-3164・代 ●鹿児島 ☎(0992)67-8100・代
■照明に関するあらゆるご相談にお応えいたします。 TACT DAIKO 本社 ☎(06)972-2951・代
東京 ☎(03)438-0400・代

● 協会本部事務所改装完成

去る11月14日理事会で協会本部の事務所が新しく改装して完成、初の理事会が開催されました。今迄のサロン調から一新して会議室の型式によるインテリア什器を、システム化し、既製のオカムラ什器からセレクトし、専務、事務員の就務室も新しく今後共協会運営のための事務局機能が増加されると思います。関東支部も100%活用出来るスペースとしての機能を重視している関係からこの改装による基金も会員諸氏の厚意がスムーズに運んでおります。是非一度上京の節にはお立寄り下さい。

● 来年度定期総会決定される

各支部がホストとして運営される年度総会も来年は1月25日(月)総会と懇親会26日(火)は近くで開発している松崎町地域開発整備の見学コースとゴルフコースの2つのメニューが計画されています。総会会場は新しく建築されたリゾートメンバーズホテル「ホテルジャパン下田」です。是非多数の参加を今からお願いいたします。



● 年会費納入について

本年度と昨年度の会費未納の会員の方には書面をお願いしていますが、2年前の未納会員の少数の方は特に納付をお願いします。

● 62年度正会員在籍数 (11月14日付)

関東支部 — 348名	中部支部 — 42名
関西支部 — 173名	中国支部 — 29名
九州支部 — 58名	四国支部 — 24名
北陸支部 — 24名	

総合計 — 698名 期首在籍数 630名
68名増加

● 国際デザイン展'87にJCDも参加



今年10月31日から11月15日まで2年に一回、開催されている国際デザイン展'87には大阪デザイン団体連合USD-O傘下の各団体の一つとしてJCDの組織活動、等PRするパネル展示参加しました。大阪デザインセンターが事務局となり現在15の各種団体が加入し交流を深めています。

今年10月31日から11月15日まで2年に一回、開催されている国際デザイン展'87には大阪デザイン団体連合USD-O傘下の各団体の一つとしてJCDの組織活動、等PRするパネル展示参加しました。大阪デザインセンターが事務局となり現在15の各種団体が加入し交流を深めています。

編集後記

1987年も残すところあとわずかとなりました。この押し詰まった時期に原稿をお願いした方々には無理をお願いして申し分けありません。相変わらず記事、原稿集めに苦勞しております。今回はデザイナーズ関連の記事を中心に構成しておりますが、小さな出来事や話題もとり入れて、より身近な情報紙にしたいと思います。皆様のご意見をお聞かせ下さい。

情報委員会

マックスレイはメリハリのある空間を提案します。

SEシリーズはメリハリのある空間作りをコンセプトに新設計マルチミラー反射板を開発、シャープなエッジでキレのよい光を放ちます。熱線を約80%カットするダイクロイックコーティングで熱に弱い照射物にも最適。配光・ワット数・ボディーカラーなど豊富なバリエーションも、これからの照明プランに新しい拡がりをお届けします。



maxRAY
A Harmony of Light and Space

マックスレイ株式会社
本社：大阪市城東区鶴野西2-18-6 TEL.06-967-0140
東京支店 03-791-2711 大阪支店 06-967-0123
京都営業所 075-255-5663 福岡営業所 092-431-7824

SE SERIES



集光タイプ

MS1257-54

委員会だより

委員会だより

情報委員会

- 10月19日(月) 6:30~8:00 JCDルーム
出席者 太田、原田、菅野
オブザーバー 大菅支部長
・常任理事 支部長会
・JCDKANSAI 次号編集計画
- 11月6日(金) 5:30~ JCDルーム
出席者 原田、蔭山、久保田
・JCDKANSAI 13号編集打合せ

組織委員会

- 7月24日(金) 6:30~8:30
場 所 (株)総合デザイン企画
出席者 馬田、里吉、池島、白井
オブザーバー 大菅支部長、菅野情報副委員長
・第4回 談話室、ビアパーティについて
- 8月28日(金) 6:30~ JCDルーム
出席者 要、南原、岡
オブザーバー 大菅支部長
・87 第4回 談話室 & ビアパーティ収支報告の件
・常任理事会及び支部集会の開催の件
・第3回 国際デザイナーレの件
・オーストラリア観光博の件
・ハワイ 吉川氏 来日の件
・62年 年末忘年会の件
- 9月25日(金) 7:00~8:00 JCDルーム
出席者 要、池島、白井、桜井
オブザーバー 大菅支部長
・忘年会の件
・デザイナーレ'87の件
・オーストラリア観光博の件
- 10月23日(金) 6:00~
場 所 ヤマギワ(株) 4F 会議室
出席者 要、馬田、里吉、南原、白井、市川
オブザーバー 大菅支部長
・富山会議の報告が要委員長よりあった
・国際デザイン展の件
・インテリアプランナーの件
・本部改装の件
・新入会員の件
・忘年会の件
・来年度の主要 重要事項
・デザイナーレ'87の件

忘年会案内

年忘れブルバーパーティのお知らせ

日時 12月11日(金) PM 6:00~PM 8:30
場所 ブールバー SNOOKER*(スヌーカー)
西区北堀江3-8-4 ☎ 536-0639
会費 ♂ 8,000円 ♀ 4,000円
問合せ先 JCD関西支部 ☎ 543-0680
※会場の都合により55名で締切になります
のでお早にお申し込みください。

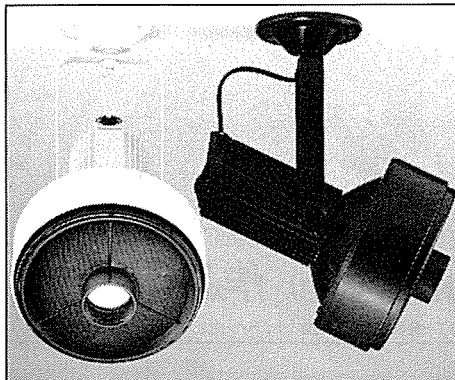
第61回 JCDゴルフコンペ

日時 昭和62年11月20日(金)
場所 瀬田ゴルフコース (東コース)

NAME	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET	RANK
磯崎 敏男	45	42	87	11	76	4
植澤 俊一	51	51	102	19	83	9
久保田博文	49	47	96	25	71	3位
片岡 正範	53	48	101	17	84	10
蔭山 利夫	48	53	101	16	85	11
宮崎 彌吉	61	57	118	28	90	13
大田 貞	48	53	101	33	68	優勝
木嶋 盛次	48	49	97	21	76	5
島田 俊昌	45	44	89	10	79	7
足立多次郎	63	59	122	30	92	14
山川 善久	58	61	119	33	86	12
高田 博充	52	50	102	32	70	2位
東 徹	52	56	108	32	76	6
川野 信裕	56	61	117	24	93	BB
嶋本 威彦	52	49	101	19	82	8
今西 茂雄	67	63	130	36	94	16

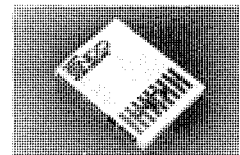
N,P 高田、木嶋、磯崎、大田
D,C 大田、大田
B,C 磯崎、

S 62. グランドマンズリー 優勝 磯崎 敏男
2位 大田 貞
3位 久保田博文



ニューフェイスを加え、充実のラインナップ。

ENDOのラインナップが、さらに充実。
話題のエクセルコレクション **ABiTA** を
はじめ、あらゆるライティングニーズをカバ
ーする商品が勢揃い。詳しくは、新製品
満載の最新版総合カタログをご覧ください。



Lighting
ENDO

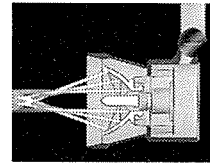
本 社 〒537 大阪市東成区大今里3-20-27 TEL06(973)12501
東京支店 〒130 東京都墨田区西国2-10-7 TEL03(632)35151
大阪 S.P. 〒540 大阪市東区内久宝寺町2-21 TEL06-769-7624

Nashop

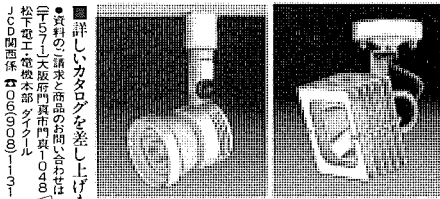
技術で創造する松下電工

スポット光が涼しいから
ディスプレイどころが熱くなる。

ダイクールオプティカルシリーズは、ミハロゲン電球とダイクールオプティカルミラーの組み合わせで熱線を90%もカットした光学設計スポットライト。高演色性の



クールの光がディスプレイ商品の熱劣化を防ぎ、演出効果を高めます。バリエーションも豊富で超狭角(2.5・3.0・3.5度)・5度・10度・20度・40度のビーム角と3:1の矩形配光が選べます。ローボルトレンジ(12V・50Wから65W・85W・130Wまでのワイドバリエーション)。



NL08881T ¥13,300 ビーム角10度 NL88544W ¥18,500
 NL08882T ¥13,300 ビーム角20度 3:1 矩形配光
 85W ミハロゲン電球1灯(E11) 85W ミハロゲン電球1灯(E11)

店舗用照明器具

ナショナルの光学技術商品

OPTICS ダイクールオプティカル

●詳しいカタログを差し上げます。
 ●資料の請求商品の問い合わせは
 〒100-8555 東京都千代田区千代田1-10-1
 ナショナル株式会社照明部
 TEL:03-5561-1111 FAX:03-5561-1112



Nashop LIGHTING CONTEST '87(6th) 作品募集中!

●詳しい資料をご請求ください。……………(〒571) 大阪府門真市門真1048 松下電工・電機本部・企画室「ライティングコンテスト係」 ☎06-908-1131